

JIS Q 9100(航空・宇宙・防衛;品質マネジメントシステム) 要求事項—概要

8 測定、分析及び改善	
8.1 一般	製品の適合性及びQMSの適合性を実証し、QMSの有効性を継続的に改善するために、必要な監視、測定、分析及び改善のプロセスを計画し、実施する。
8.2 監視及び測定	
8.2.1 顧客満足	QMSの成果を含む実施状況の測定の一つとして、顧客満足に関する情報を収集し、記録する。
8.2.2 内部監査	QMSが、ISO9001規格に適合しており、効果的に実行・維持されていることを確認するために、定期的に内部監査を実施する。
8.2.3 プロセスの監視及び測定	QMSの各プロセスが計画どおりの結果を達成する能力があることを実証するために、監視、測定し、必要に応じて修正及び是正処置をとる。
8.2.4 製品の監視及び測定	製品が製品要求事項を満たしていることを検証するために、製品を監視し、適切な段階で製品の検査を実施し、記録する。 製品の合否判定のために測定要求事項は、文書化する
8.3 不適合製品の管理	製品要求事項に適合しない製品を識別し、管理することにより、誤使用を防止する。要求事項に適合しない製品を適切な方法で処理する(修正,廃棄,特別採用など)。
8.4 データの分析	QMSの適切性及び有効性を実証するため、また、QMSの継続的改善の可能性を評価するために、適切なデータを明らかにし、収集し、分析を行う。
8.5 改善	
8.5.1 継続的改善	品質方針、品質目標、監査結果、データの分析、是正処置、予防処置及びマネジメントレビューを利用して、QMSの有効性を継続的に改善する。 改善活動の実施状況を監視し、結果の有効性を評価する。
8.5.2 是正処置	不適合の再発防止の為に、不適合の原因を除去するための是正処置を実施する。
8.5.3 予防処置	発生の可能性がある不適合の発生防止の為に、不適合の原因を除去するための予防処置を実施する。